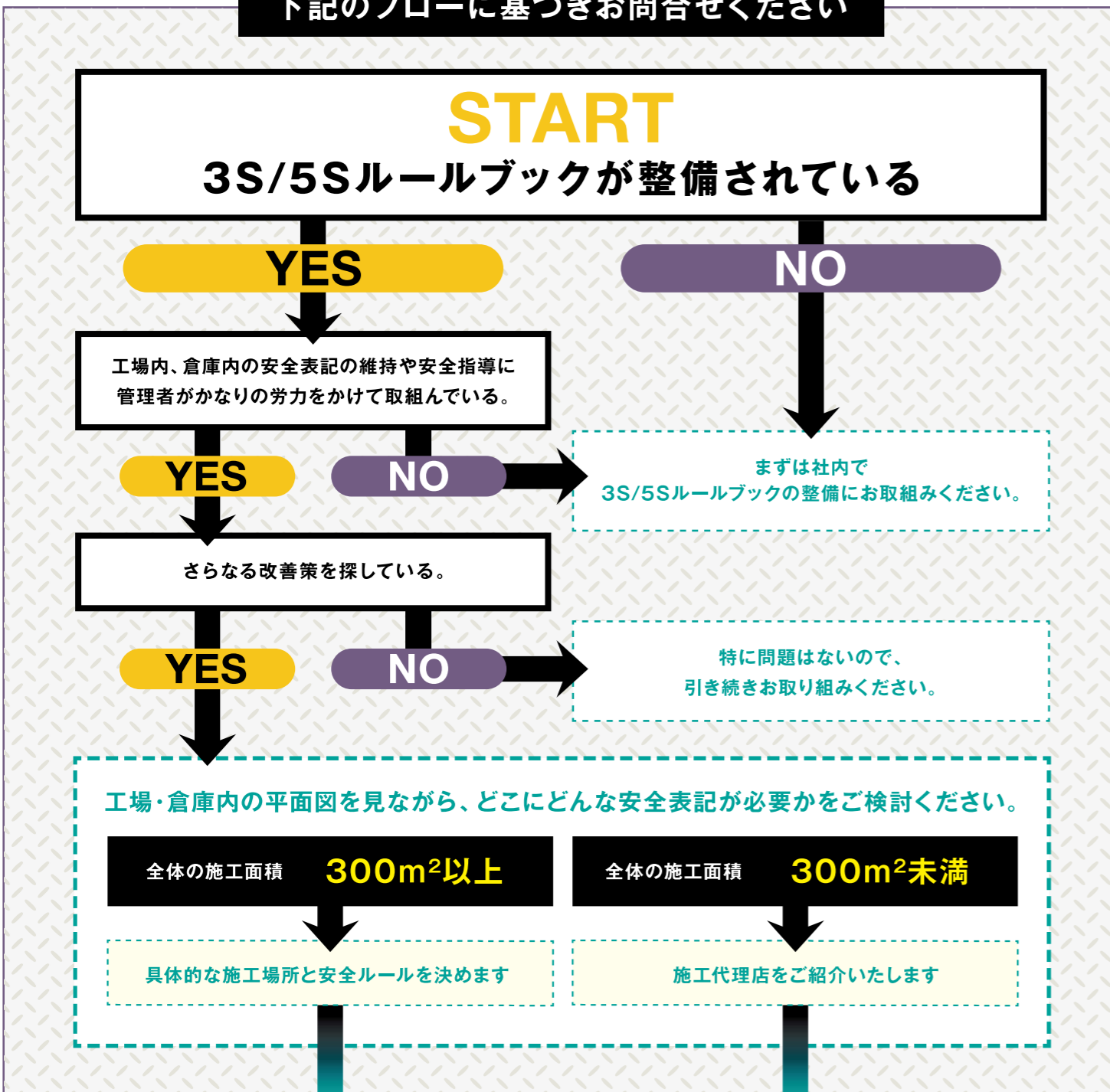


# 注意喚起サインを導入しませんか？

下記のフローに基づきお問合せください



弊社にお問合せください

✉ info@ing-global.net

🌐 <https://ing-global.net> ☎ 06-6232-8112



株式会社 アイエヌジー  
〒541-0055  
大阪市中央区船場中央3丁目2番8号  
船場センタービル8号館305号  
TEL.06-6232-8112  
FAX.050-3737-6748

# うんざり していませんか？

3S/5Sに取り組んでいるけれど、  
なかなかみんなに周知できていない

何度言ってもきちんと伝わっていない

思うような整理整頓ができない

ラインの貼り直しに時間と手間がかかる

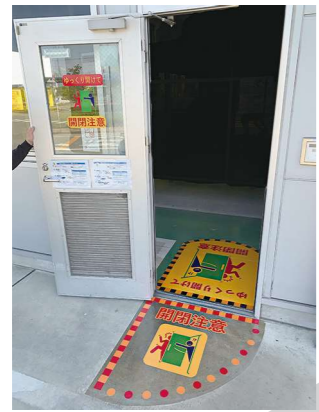
せっかくきれいにレイアウトを考えて、  
ラインを引いてもすぐにはがれて汚れてしまう

# 見える化で 現場を変える、仕事を変える



## A 出入り口

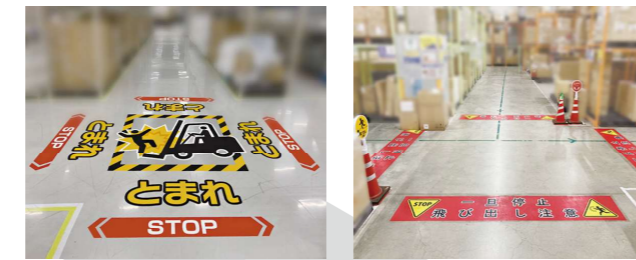
1階の倉庫や工場には複数の出入り口があります。荷物の搬入場所は大型トラックやリフトの行き来が多く危険なため、厳しいルールが設定されています。しかし、通行頻度が高く、かつ雨の問題もあるため注意喚起サインの施工は手付かずです。人の出入り口付近は、荷物を持つ移動や台車を使った移動もあり、ヒヤリハットの多発場所。床と扉への注意喚起が必要です。



ヒヤリハットの多発地帯!

## B 構内交差点

フォークリフトと人が交差する場所には注意喚起サインが有効。特に、リフト速度が5km/h以上であれば、すぐには停止できないので、5m以上先から目に飛び込むサインが必要です。



すぐ停まらない!

## C 防火シャッター下

万一の火災に備え、シャッター下に物を置かない習慣付けが必須。また、リフトや人が集中する場所だからこそ、一目でわかる注意喚起サインの活用をお勧めします。



火災に備える!

## E 階段



危険防止に!

## G 物置厳禁

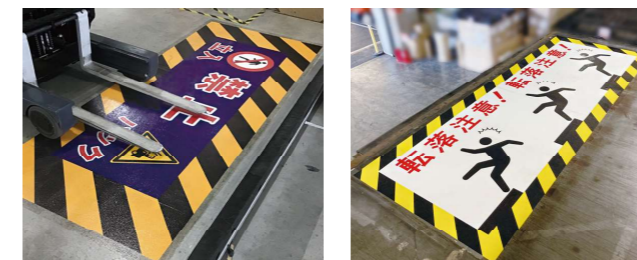


## H 整理整頓



## D トラックプラットホーム

パースは事故が多く発生しています。トラックドライバーとリフトマンが安心して働ける環境作りが重要なポイント。



事故多発地帯!

## F 構内横断歩道



## 工場の床面サイン・注意喚起サイン

# 市場規模

日本国内の上場企業の工場数は約22万件です。さらには、物流倉庫は約8万件、(2019年経済産業省統計)あわせて、合計約30万件あることになります。そんな大規模工場への床面サイン・注意喚起サインの提案は、大きな市場規模へのアプローチであり、これまで開拓されてこなかった市場へのビッグビジネスの挑戦が可能です。さらに、単発施工の請負のみならず、安全対策ルールの変更やメンテナンスを含めた継続性のある事業展開が可能となるのが、スマートペーパーによる各種サインの提案です。

「転写ビジネス」として各事業者が新たな市場を開拓できる、単発ではなく、継続性のある事業展開が可能

Smart Paper

1m<sup>2</sup>あたり単価  
約7万円  
として

×

工場内の100m<sup>2</sup>の面積で  
施工すると仮定  
約700万円

約2兆1,000億円の市場規模

スマートペーパーによるサインを1工場100m<sup>2</sup>施工した場合、約700万円の受注となり、30万件だと約2兆1,000億円の市場規模になります。

## 展開可能性のある市場

対象を問わず簡単に画像のみを転写できるため、汎用性が高く多くの市場での展開が可能です。



工場・物流倉庫

駅・港・空港

道路・滑走路



オフィス

公園・娯楽施設

自動車・駐車場